

EZAIR

EZR601WD

USB/DVI ワイヤレスドック ユーザーガイド



お取扱上のご注意

この機器のUWB 無線機能の使用周波数帯は、UWB 無線システム以外の無線設備でも使用されています。

1. この機器のUWB 無線機能の使用は屋内、即ち住宅、マンション、ビル等の建築物内に限定されています。屋外で使用しないでください。
なお屋内であっても、イベント会場の中継放送が行われるような場所で使用する場合は、放送に支障を与える恐れがありますので、イベント主催者に確認してください。
2. この機器のUWB 無線機能の使用は、電波天文業務等に影響を及ぼす可能性があります。電波天文施設の周辺でこの機器を使用する場合は、下記連絡先にご相談ください。
3. 万一この機器から発射される電波により他の無線設備(衛星地球局並びに近傍で使用される5GHz 帯無線LAN、携帯電話など)に有害な電波干渉が発生した場合には、離すなどの対処をしてください。電波干渉が継続する場合、速やかに電波の発射を停止した上、下記連絡先にご相談下さい。

連絡先: ウィザージャパン株式会社
神奈川県横浜市神奈川区栄町5-1
横浜クリエーションスクエア13F
TEL: 045-461-1999

【ご注意】

- 本書および EZAir (イージーエアー)製品に関連するすべての権利、所有権、持分、著作権、特許、ノウハウ、企業秘密およびその他の知的財産所有権は EZAir に属します。
- 本書に呈示される情報は、いかなる見積書または契約書の一部を構成するものでもなく、正確で信頼性が高いと考えられていますが、予告なく変更されることがあります。
- 本書のいかなる部分も、EZAir の事前の書面による承諾なく、いかなる形態においても複製することはできません
- USB/DVI ワイヤレスドックは、特許および申請中の特許出願によって保護されています。
- あらゆるその他の商標、製品名およびその他の知的財産所有権は、各所有企業が独占所有しています。
- © 2010 EZAir All rights reserved.

EZAir Proprietary Information

サポートセンター(株式会社クイックサン)
TEL: 03-5825-1031 FAX: 03-5825-1032
Mail: support@quixun.co.jp

目次

1. 最初にお読みください.....	4
2. パッケージ内容.....	5
3. 設置.....	6
3-1 ドッキングアダプターの設置.....	6
3-2 PC アダプターの設置.....	7
4. ソフトウェアのインストールおよび接続.....	8
4-1 PC アダプターを PC へ接続する.....	12
4-2 ドッキングアダプターを接続する.....	12
4-2-1 オーディオを接続する.....	13
4-2-2 USB機器(キーボードとマウス)を接続する.....	13
5. ワイヤレス USB マネジャーのユーザーインターフェイス.....	14
5-1 ワイヤレス USB マネジャーのシステムトレイアイコン.....	14
5-2 ワイヤレス USB マネジャーへアクセスする.....	14
5-3 デバイスをブロックまたは解除する.....	17
5-4 ワイヤレス USB マネジャーでデバイス名を変更する.....	18
5-5 高度な設定.....	18
6. ドッキングアダプターの使用および設定.....	20
6-1 ドッキングアダプターと映像機器を接続.....	20
6-1-1 ミラーモードを使用する.....	20
6-1-2 移動モードを使用する.....	21
6-1-3 フタを閉じたノート PC の操作.....	22
6-1-4 外部ディスプレイ専用.....	22
6-2 Windows 7 のディスプレイ設定.....	22
6-2-1 Windows 7におけるミラーまたは移動モードの設定.....	22
6-2-2 Windows 7における画面オプションの設定.....	23
6-3 Windows XP / Vista のディスプレイ設定.....	24
6-3-1 Windows XP / Vista のディスプレイアイコンのコンテキストメニューからディスプレイを設定する.....	24
6-3-2 Windows XP / Vista の「画面のプロパティ」からディスプレイ設定をする.....	27
6-4 ワイヤレスビデオディスプレイを最適化する.....	29
6-4-1 移動モードを使用する.....	29
6-4-2 インターネット上での動画観賞を最適化する.....	29
6-4-3 ビデオの最適化モードを使用する.....	31
6-4-4 Vista でデスクトップモードに Aero を使用する.....	31
6-4-5 推奨されるメディアプレーヤーアプリケーション.....	32
6-4-6 推奨される最低システム要件.....	33
6-5 オーディオ出力機器を設定する.....	33
7. LED 表示.....	35
トラブルシューティング.....	36
ペアリングの手順について.....	40
サポートセンター.....	42

1. 最初にお読みください

本製品を安全にお使いいただくために守っていただきたい事項を記載しております。正しく使用するために、必ずお読みになり内容をよく理解された上でお使いください。

取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障／トラブルなどは故意、過失を問わず全て当社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

以下のようなマークを使用し、ご注意くださいいただきたい事項を表記しております。内容をよく理解してからご使用ください。

**警告**

この表示は、取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負うおそれがあることを示しています

**注意**

この表示は、取り扱いを誤った場合、負傷または物的障害を負うおそれがあることを示しています

**警告**

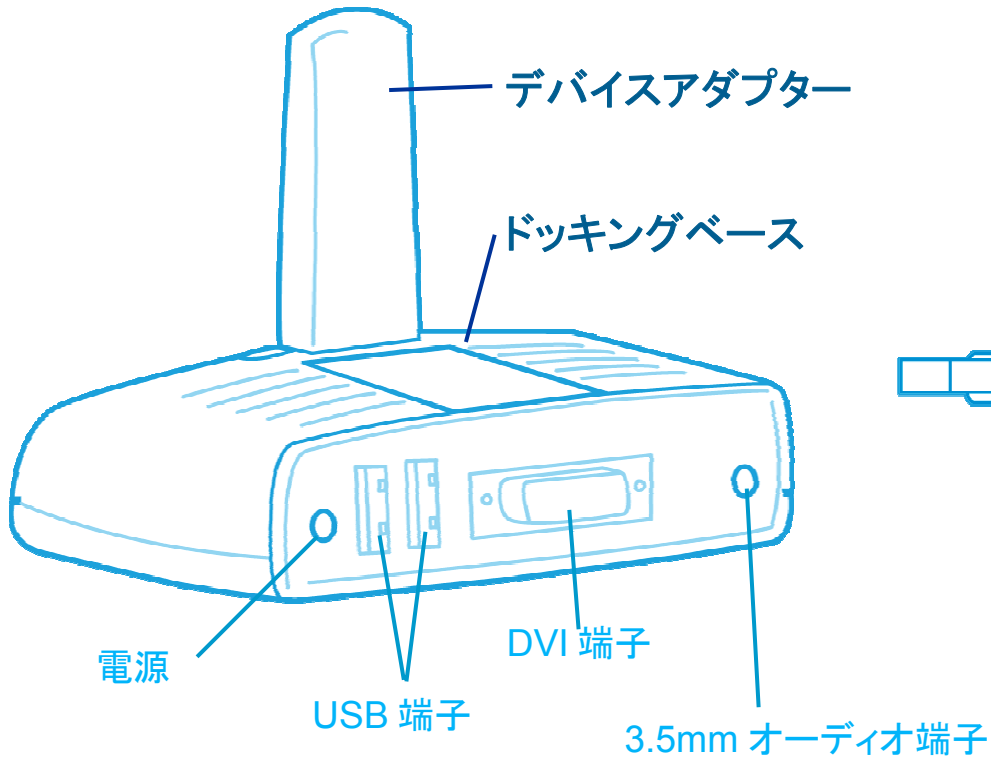
- 製品に無理な力を加えたり、鋭利なもので傷をつけたりしないでください。思わぬ事故や故障、破損の原因につながります。
- 電子レンジやオーブン等の調理器具に製品を入れしないでください。
- 本体を電熱器等、高熱を発生する物体の近く、水滴のかかる場所や湿度の高い場所には放置しないでください。
- 機械内部に水や異物等が入ったときにはまず電源ケーブルをコンセントから抜いて、勝手に分解はしないでください。
- 絶対に濡れた手で本体に触れないでください。

**注意**

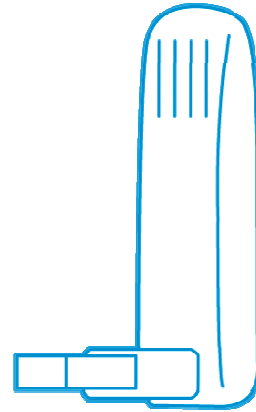
- 直射日光が長時間当たるところや風通しの極端に悪いところでは、使わないでください。
- 本製品を落としたり、ショックを与えたりしないでください。
- 結露が起きたときは、結露を取り除いてからご使用ください。
- 本製品は小さいため、お子様の手が届かない場所に保管してください。
- USB 接続部分にホコリがついていたら、きれいに取り除いてお使いください。
- 本体を掃除する場合、やわらかい布で拭いてください。濡れた雑巾や研磨剤、ワックス、洗剤などは付けしないでください。
- 各ケーブル類の抜き差しは、しっかりと根元を持って行なってください。破損のおそれがあります。
- 本製品は日本国内の無線規格を取得しており、日本国内での使用に限られます。絶対に海外では使用しないでください。

2. パッケージ内容

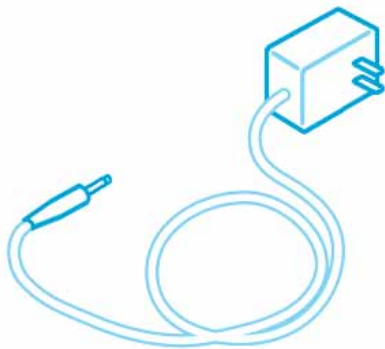
ドッキングアダプター



PC アダプター



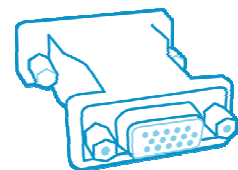
電源ユニット



インストール CD



DVI-VGA 変換コネクタ



クイックスタートガイド



保証書

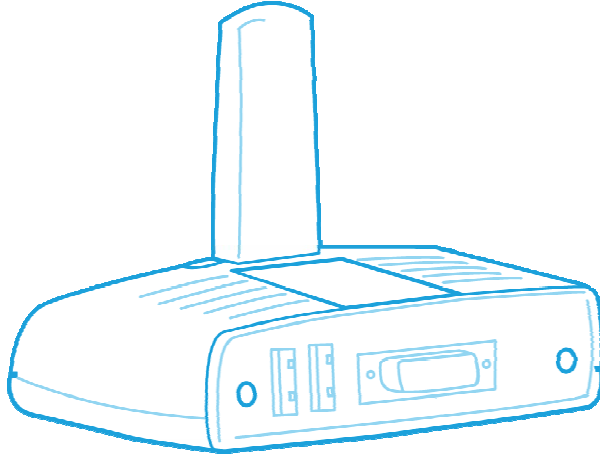


3. 設置

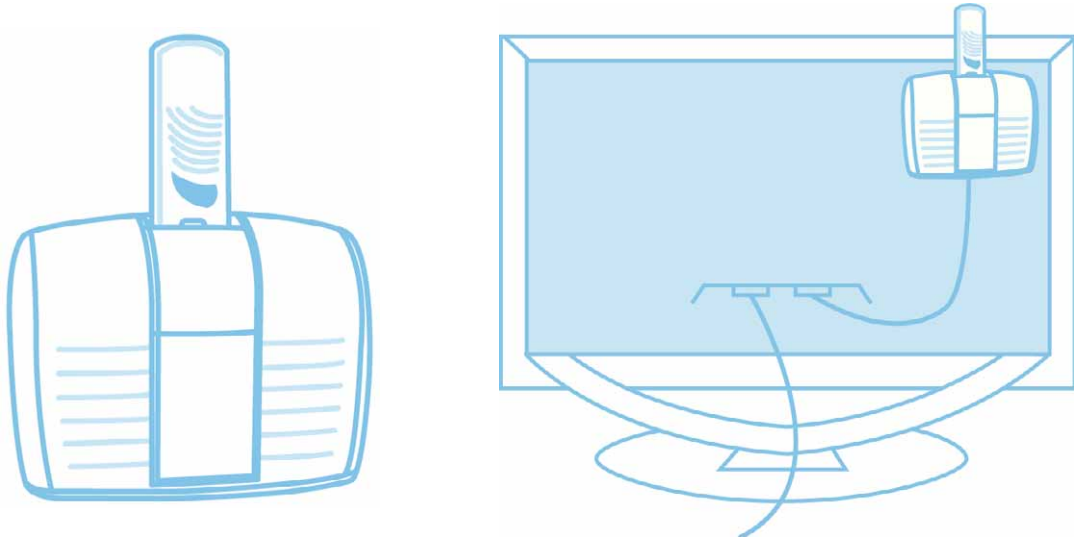
3-1 ドッキングアダプターの設置

ドッキングアダプターは、2通りのマウンティングオプションを想定して設計されています。

- テーブルマウント
ドッキングベースを水平に置き、デバイスアダプターを垂直に接続します。



- 垂直マウント
ドッキングベースを、壁・プロジェクター・ディスプレイ画面の裏側等に固定し、デバイスアダプターをマウント面に対して平行に、上向きになるように接続します。

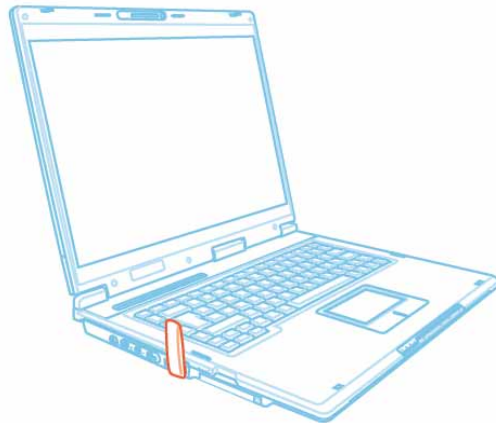


注意: 最適なパフォーマンスを得るために、デバイスアダプターは常に地面に対して垂直に上を向くよう設置することをおすすめします。
本製品は、HDCP コンテンツ未対応です。そのため、地デジ・Blu-ray 等のコンテンツの視聴を行なうことはできません。

3-2 PC アダプターの設置

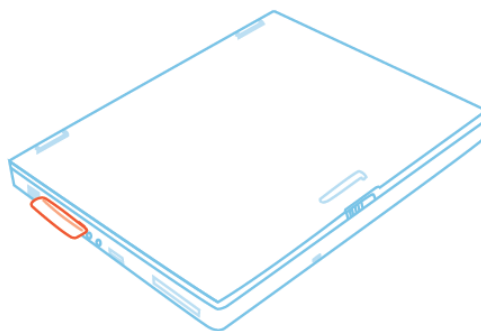
最適なパフォーマンスを得るために、PC アダプターは上向きに設置することをおすすめします。(図 1)

図 1: PC 稼働時 - 上向きの PC アダプター



ノート PC を使用しない時、下図のように PC アダプターを 90 度回転して収納することができます。(図 2)

図 2: PC 非稼働時 - 収納された状態の PC アダプター



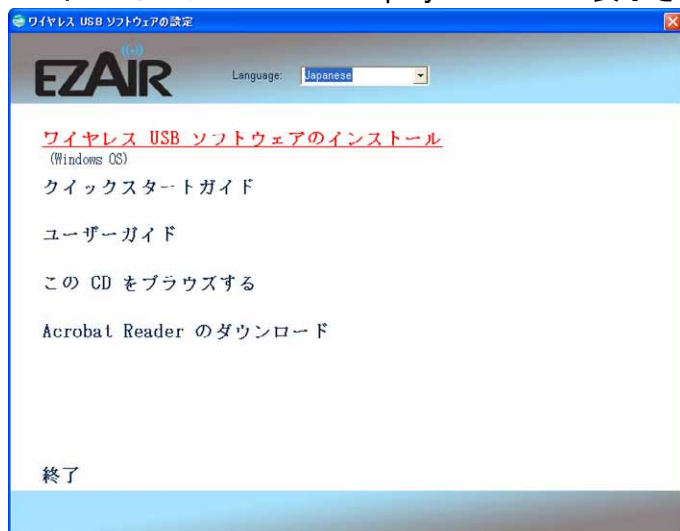
注意: PC アダプターの有効回転範囲は約 270 度です。操作の際、回転部分に無理な力を加えたり動かしたりすると、破損するおそれがあります。

4. ソフトウェアのインストールおよび接続

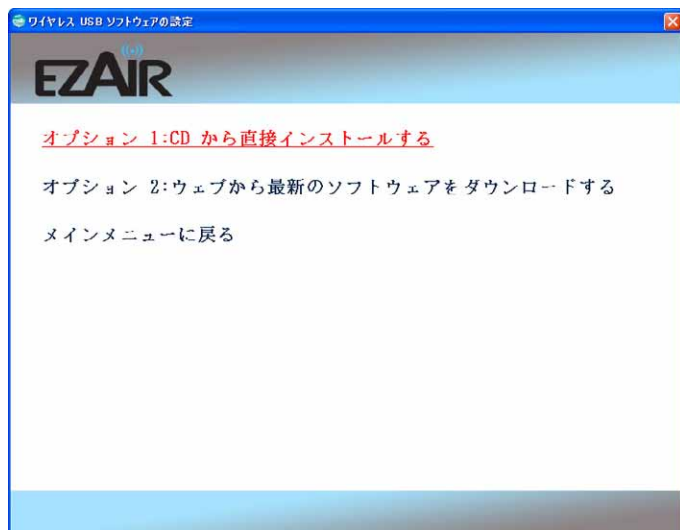
注意:

- ①お使いの PC に以前のワイヤレス USB ドライバがインストールされている場合は、Windows のコントロールパネルから、アンインストールを行なってください。
- ②本ソフトウェアのインストール中、「Microsoft .NET Framework」が PC に入っていないことを示すメッセージが現れインストールが中止となる場合、マイクロソフトの HP より入手してください。本ソフトウェアを使用する際、お使いの PC に.NET Framework がインストールされている必要があります。お使いの PC に.NET Framework がインストールされているかは「コントロールパネル>プログラムの追加と削除」の一覧から確認（「Microsoft .NET Framework (バージョン No.)」で表記）します。

1. PC アダプターが PC に接続されていないことを確認してください。
2. インストール CD を PC の CD-ROM ドライブに挿入します。
3. インストール CD の Autoplay メニューが表示されます。



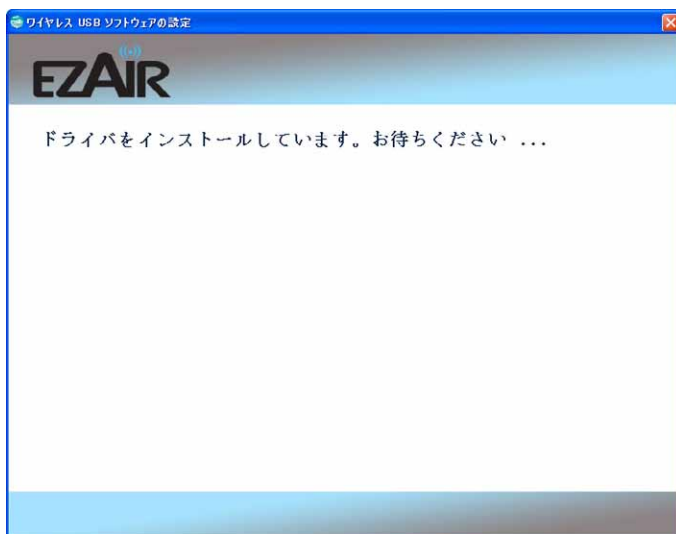
4. **ワイヤレス USB ソフトウェアのインストール** を選択します。



2つのオプションが表示されます:

- ・オプション 1: CD から直接インストールする
CD からインストールを開始します。
- ・オプション 2: ウェブから最新のソフトウェアをダウンロードする
ソフトウェアアップデートのダウンロードサイトへリンクします。このオプションを選択したら、リンク先の指示に従ってください。

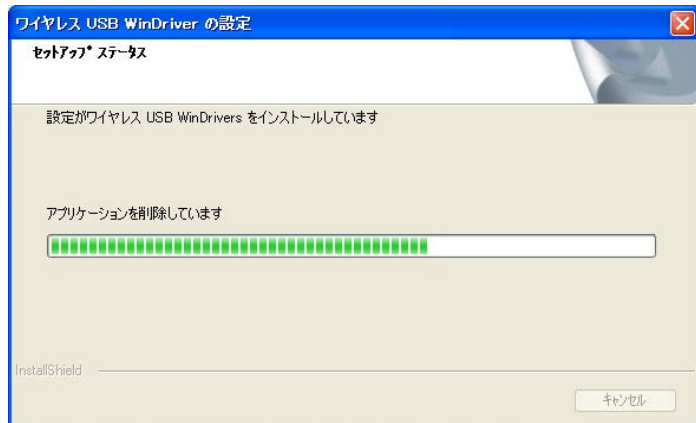
5. オプション 1: CD から直接インストールする の選択後、ワイヤレス USB ソフトウェアのインストールを開始します。インストールされている既存のその他ドライバに対応するため、インストールは複数行なわれることがあります。ワイヤレス USB ドライバに続いて、ディスプレイドライバとアプリケーションがインストールされます。



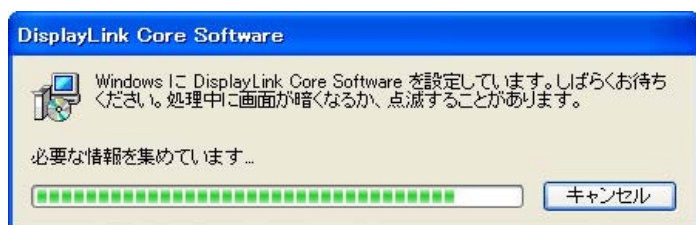
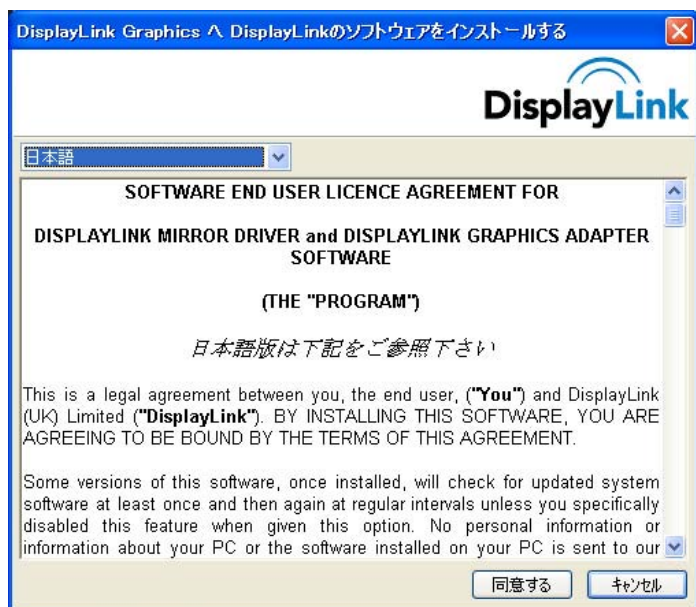
6. お住まいの環境に適した設定を行なうため、「Japan」が選択されます。



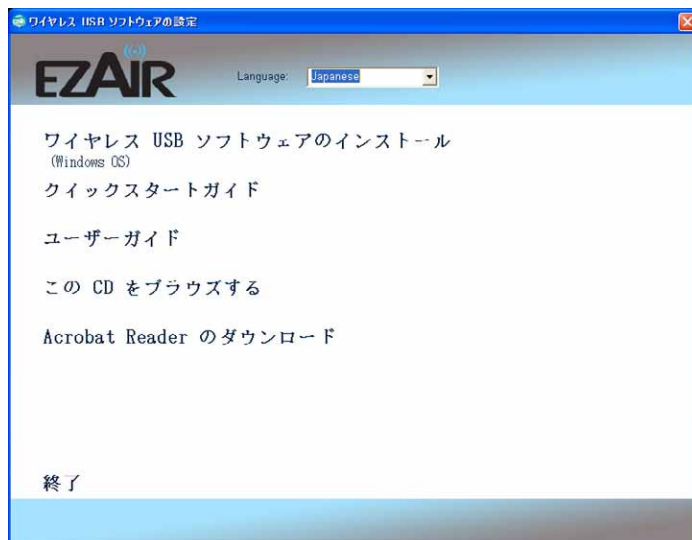
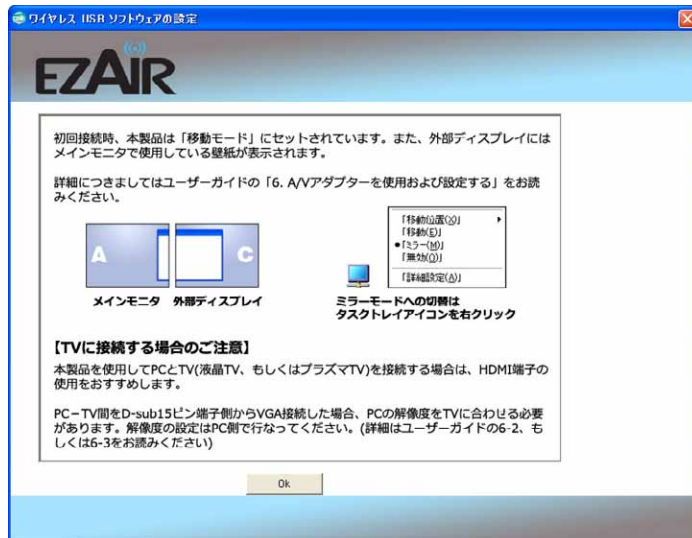
7. 次へ が出たらクリックして先へ進むか、あるいはインストールを続行する認証要求を承認し、画面上の指示に従って先へ進むと、ワイヤレス USB ドライバのインストールが開始されます。




8. 次にディスプレイドライバのインストールが開始されます。エンドユーザーライセンス契約の承認画面で「同意する」をクリックし、インストールを続行します。



9. インストール手順が問題なく終了すると、自動的に Autoplay メニューの開始画面に戻ります。インストールが完了したら、PC を再起動してください。





4-1 PC アダプターを PC へ接続する

1. PC アダプターを PC の高速 USB ポートへ接続します。ドライバが自動的に検出され、インストールが行なわれます。
2. 画面右下のシステムトレイアイコンが赤色  に変わり、PC アダプター(ホスト)が有効範囲内のデバイス(ドッキングベース+デバイスアダプター)にワイヤレス接続する準備ができたことを示します。

4-2 ドッキングアダプターを接続する

1. 初期接続のため、リモートディスプレイデバイス(テレビ/モニタ/プロジェクター)を取り付けたドッキングアダプターと、PC 接続した PC アダプターが 3 メートル以内にあり、間に障害物がないことを確認します。付属の電源ユニットをドッキングベースに取り付けます。

注意: 本キットのデバイスアダプターと PC アダプターはすでにペアリングされており、ペアリングのためのセットアップは必要ありません。何らかの理由でペアリングをマニュアルで実行する必要(新規のホスト PC アダプターへの接続、セットで購入した以外のデバイスアダプターの追加等)がある場合は、本書の「ペアリングの手順」項目を参照してください。

2. ドッキングアダプターとのワイヤレス接続が確立され、システムトレイアイコンが緑色  に変わるまで待ちます。接続が確立されて、ディスプレイドライバがアクティブになるとすぐに、ディスプレイアイコン  も表示されます。



注意: アイコンが緑色に変わらない場合や、ディスプレイアイコンが表示されない場合は、本書の「トラブルシューティング」項目をご参考ください。

4-2-1 オーディオを接続する

3.5mm (ミニステレオ) オーディオケーブルのプラグをドッキングベースのオーディオ端子に接続し、ケーブルのもう一方をオーディオ機器の適切なオーディオ入力端子へ接続します。
※オーディオ形式は 48kHz 16 ビットステレオサウンドで出力されます。

注意: オーディオ出力は、接続すると自動的にアクティブになります。オーディオ出力機器をマニュアルで設定する必要がある場合は、本書の「6-5 オーディオ出力機器を設定する」項目を参照してください。

4-2-2 USB機器(キーボードとマウス)を接続する

1. ドッキングベースに 2 つある USB 端子のどちらかに USB キーボードか USB マウスを取り付けてください。PCがUSB機器接続を認識するまで待ってください。
2. 必要に応じて、キーボードもしくはマウスのドライバをインストールしてください。
3. 新しい USB 機器の使用準備ができたことを示すバルーン表示が現れたら接続完了です。






注意: ドッキングベースの USB 端子は、キーボードおよびマウス接続に対応しています。他の USB 機器との接続を行なった場合、適切に動作しない可能性があります。

5. ワイヤレス USB マネジャーのユーザーインターフェイス

ソフトウェア「ワイヤレス USB マネジャー」では、利用可能なワイヤレス USB 機器および PC の通信距離内にある接続の、モニタリングや管理が行なえます。

5-1 ワイヤレス USB マネジャーのシステムトレイアイコン

Windows を起動すると、ワイヤレス USB マネジャーのアイコンが画面右下のシステムトレイに常時表示されます。アイコンの色と形は、現在のアクティビティの状態を示します。詳細は以下の表を参照ください。

アイコンの色	ステータス
	接続 (緑色のアイコン) ワイヤレス USB デバイスアダプターとのワイヤレス接続が確立されている。
	ホストハードウェア有効 (赤色のアイコン) ワイヤレス USB PC アダプターが PC に接続されている(PC アダプターが有効)が、ワイヤレス接続は検出されていない。
	ホストハードウェア切断 (グレーのアイコン) ワイヤレス USB PC アダプターが接続されていない。
	ホストハードウェア無効 (×印のついたグレーのアイコン) ワイヤレス USB PC アダプターが無効になっている。
	ワイヤレス USB チャンネルがビジー (!のついた緑色のアイコン) 検出したチャンネル品質は低いが、少なくとも1つのワイヤレス USB 機器はまだ接続している。 ※接続品質を高めるには、トラブルシューティングをご参考ください。
	ワイヤレス USB チャンネルが利用不可能 (!のついた赤色のアイコン) 利用可能なチャンネルが検出されない。 ※ 接続品質を高めるには、トラブルシューティングをご参考ください。

5-2 ワイヤレス USB マネジャーへアクセスする


ワイヤレス USB マネジャーへアクセスするにはワイヤレス USB マネジャーのシステムトレイアイコン  を右クリックし、「ワイヤレス USB マネジャー」を選択して、ワイヤレス USB マネジャー画面を表示します。(図 3-4)

図 3: システムトレイアイコン - コンテキストメニュー

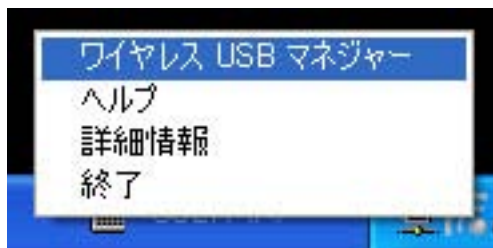




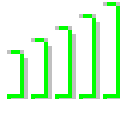





表 1: コンテキストメニューのオプション

メニューオプション	説明
ワイヤレス USB マネジャー	利用できるワイヤレス USB 機器のリストを表示するメインのユーザーインターフェイスおよびその接続の状態(接続、非接続、ブロック)を表示する
ヘルプ	ヘルプ/トラブルシューティングファイル(HTML 形式)をブラウザに表示する
詳細情報	ドライバおよびソフトウェアのバージョン情報を含む詳細情報画面を表示する
終了	ワイヤレス USB マネジャーのアプリケーションを終了する

図 4: ワイヤレス USB マネジャー - リモート機器接続



表 2: ワイヤレス USB マネジャーのオプション

メニューオプション	説明
ホスト ID	現在接続している PC アダプターの ID 番号を表示する
接続品質:	<p>以下は、接続品質を示す接続ステータスアイコンの様々な状態です:</p> <p>ブロック </p> <p>非接続 </p> <p>接続 </p> <p>通常 </p> <p>良い </p> <p>非常に良い </p> <p>極めて良い </p>
高度な設定	PC アダプターの RF 設定ができる高度な設定画面を表示する
閉じる	ワイヤレス USB マネジャー画面を閉じるが、ワイヤレス USB マネジャーのアプリケーションは閉じない
詳細情報	ソフトウェアのバージョンおよびベンダーの詳細についての基本情報を含む詳細情報画面を表示する
 (ヘルプ)	ヘルプ/トラブルシューティングファイル (HTML 形式) をブラウザに表示する

5-3 デバイスをブロックまたは解除する

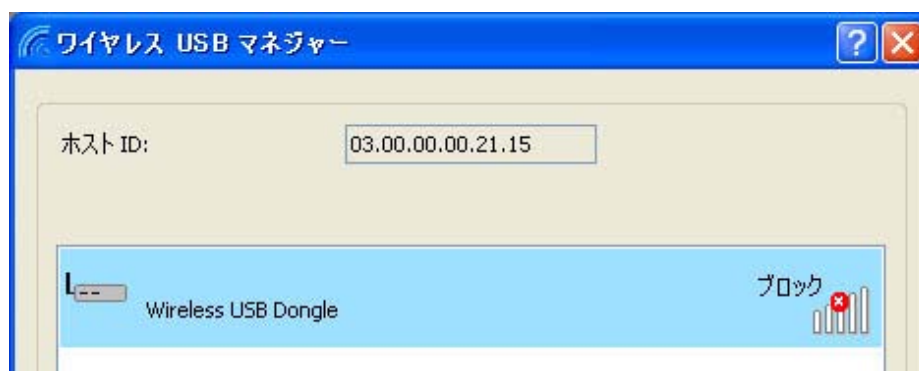
ワイヤレス USB マネジャー画面では、デバイスを削除する、または一時的にホストへの接続を無効にすることができます。

デバイスを一時的にブロックし、ホストへ接続できないようにするには、接続リストのデバイス名を右クリックし、「デバイスのブロック」を選択します。(図 5・6)

図 5: ワイヤレス USB マネジャーのコンテキストメニュー



図 6: ワイヤレス USB マネジャー— ブロックされたリモート機器



利用可能なデバイスのリストからデバイスを完全に削除するには、接続リストのデバイス名を右クリックし、「デバイスの解除」を選択します。

注意: 「デバイスの解除」は、別に購入してセットになっていないデバイスアダプターにのみ利用可能です。アダプターセットのペアリングに関する情報は、本書の「ペアリングの手順」項目を参照してください。

表 3: コンテキストメニューのオプション

メニューオプション	説明
デバイスのブロック/アンブロック	デバイスのホストへの接続を無効化/有効化します。
デバイスの解除	デバイスをリストから削除します。 ※デバイスをリストに戻すには、もう一度ペアリングを実行してください。
名前の変更	ワイヤレス USB マネジャーに表示されるデバイス名を変更します。
プロパティ	デバイスのプロパティ画面を表示します。

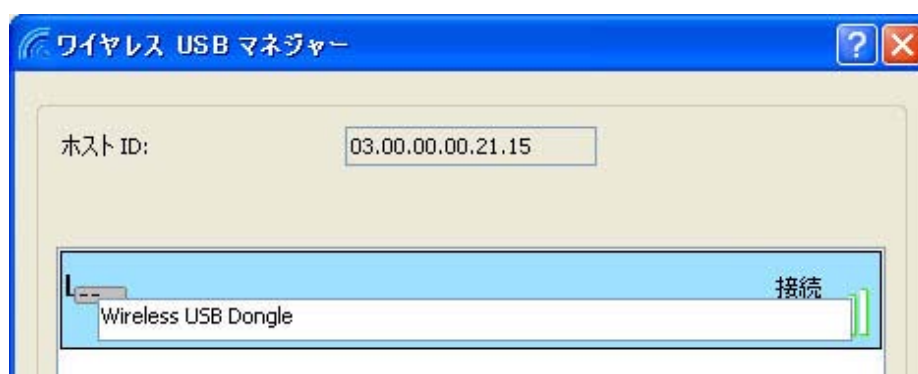
5-4 ワイヤレス USB マネジャーでデバイス名を変更する

ワイヤレス USB マネジャー画面では、接続リストに表示されるデバイスの名前を修正することができます。

・デバイスの名前を修正するには

1. デバイスの名前をダブルクリックする(図 7)
2. 任意のテキストを入力する
3. デバイス名の領域の外側のどこかをクリックして、変更を確定

図 7: ワイヤレス USB マネジャーでデバイス名を編集する



5-5 高度な設定

ワイヤレス USB マネジャーの高度な設定画面では、ホストにおけるチャンネルおよび地域の選択の設定ができます。

高度な設定画面にアクセスするには、ワイヤレス USB マネジャー画面で、高度な設定 をクリックします。

図 8: 高度な設定 画面



オプション	説明
地域:	規制地域を選択: 日本(Japan)のみ
現在のチャンネル (読み取り専用)	現在の PHY チャンネルを表示します
チャンネル品質 (読み取り専用)	チャンネル品質を表示: 極めて良い、非常に良い、良い、悪い、非接続
チャンネルの選択	PHY チャンネルは 15 に設定されています
転送レート (Mbps) の選択	このオプションはアクティブではありません
OK	設定の変更を適用します
閉じる	高度な設定画面を閉じます

6. ドッキングアダプターの使用および設定

6-1 ドッキングアダプターと映像機器を接続

以下は、ディスプレイ画面をドッキングアダプターへ接続する際に推奨される稼働モードです。

- ミラーモード
- 移動モード
- フタを閉じたノート PC
- 外部ディスプレイ専用

注意: Windows XP / Vista では、本製品のディスプレイプロパティは 2 通りの方法で設定できます:「6-3-1 Windows XP / Vista のディスプレイアイコンのコンテキストメニューからディスプレイを設定する」項目で説明する方法か、「6-3-2 Windows XP / Vista の「画面のプロパティ」からディスプレイ設定をする」項目で説明する方法です。

Windows 7 については、「6-2 Windows 7 のディスプレイ設定」を参照してください。

設定変更の際、あるいは PC アダプターとドッキングアダプターの初期接続の際は、画面解像度が自動的に調整されるため、PC ディスプレイが点滅したり、断続的にオン/オフになったりします。

初めて操作する際は、「移動モード」になっています。このセクションでは設定できる別のモードについて説明します。セクション 6-2 および 6-3-2 では、これらのモードの設定手順を説明します。

6-1-1 ミラーモードを使用する

ミラーモードを使用すると、メインの PC/ノート PC 画面に表示されているのと同じ内容を別の画面に表示できます。一般的に、ミラーモードは PC の内容をより大型あるいは高解像度のディスプレイに表示するために使用します。(図 9: ミラーモード - 大型ディスプレイ画面に PC のデスクトップを表示)

図 9: ミラーモード - 大型ディスプレイ画面に PC のデスクトップを表示

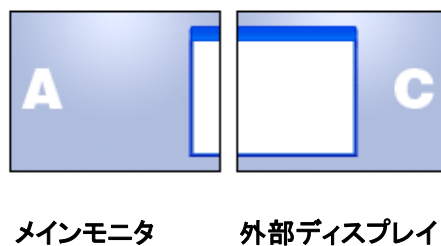


注意: ミラーモードは HD ビデオの再生には適していません。

6-1-2 移動モードを使用する

移動モードを使用すると、各ディスプレイ画面に異なる内容を表示できます。移動モードでは、ドッキングアダプターに取り付けられたディスプレイが Windows のデスクトップの拡張部分になります。デスクトップ領域を拡大すると、生産性を飛躍的に向上させ、同時に複数のアプリケーションや文書を見たり、作業することが可能になります。また移動モードを使用して、デスクトップを拡張し、大規模で継続的な作業現場に隣合わせて配置した複数の画面に表示することもできます。(図 10・11)

図 10: 移動モードの図解



注意: HD ビデオの再生には移動モードをおすすめします。

図 11: 移動モード - 追加アプリケーションまたはムービー用に
セカンドディスプレイとして使用



6-1-3 フタを閉じたノート PC の操作

ノート PC のフタを閉じた時のデフォルト操作を「何もしない」に設定し（ノート PC が「スリープ」または「休止」モードになるのを防ぐには、コントロールパネル > 電源オプション、「ポータブルコンピュータを閉じた時」-「何もしない」）、ドッキングアダプター側の画面をメイン画面が無効の間のプライマリディスプレイとして設定することにより、作業が便利になります。

ノート PC のフタを閉じて、ドッキングアダプター画面を表示させ、ドッキングアダプターに接続したキーボードおよびマウスで操作することができます（ノート PC に取り付けられた外部キーボードおよびマウスと共に使用することも可能）。この設定は、ミラーモードと移動モードの両方で使用できます。

6-1-4 外部ディスプレイ専用

外部ディスプレイのみを使用したい時は、メインモニタを閉じ、ドッキングアダプターに取り付けた外部ディスプレイでムービーを見ることができます。（「6-3-2-5 ドッキングアダプター側をプライマリディスプレイとして設定する」）

6-2 Windows 7 のディスプレイ設定

6-2-1 Windows 7 におけるミラーまたは移動モードの設定

Windows 7 では、外部モニタをサポートするビルドがあります。それを使用するには、ウィンドウキーと P キーを同時に押すと（**Windows**+P）、以下のメニューが表示されます：

図 12: Windows 7 におけるプロジェクションモードの変更



ミラーモードには、「複製」を選択してください

移動モードには、「拡張」を選択してください

6-2-2 Windows 7 における画面オプションの設定


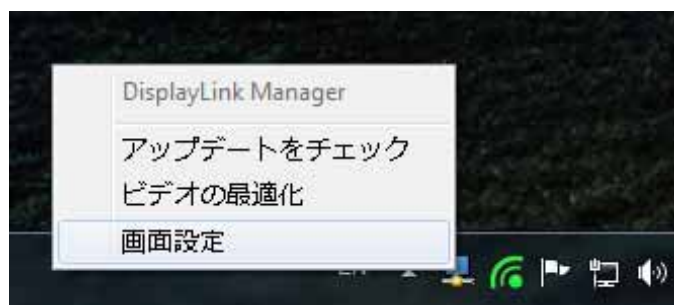
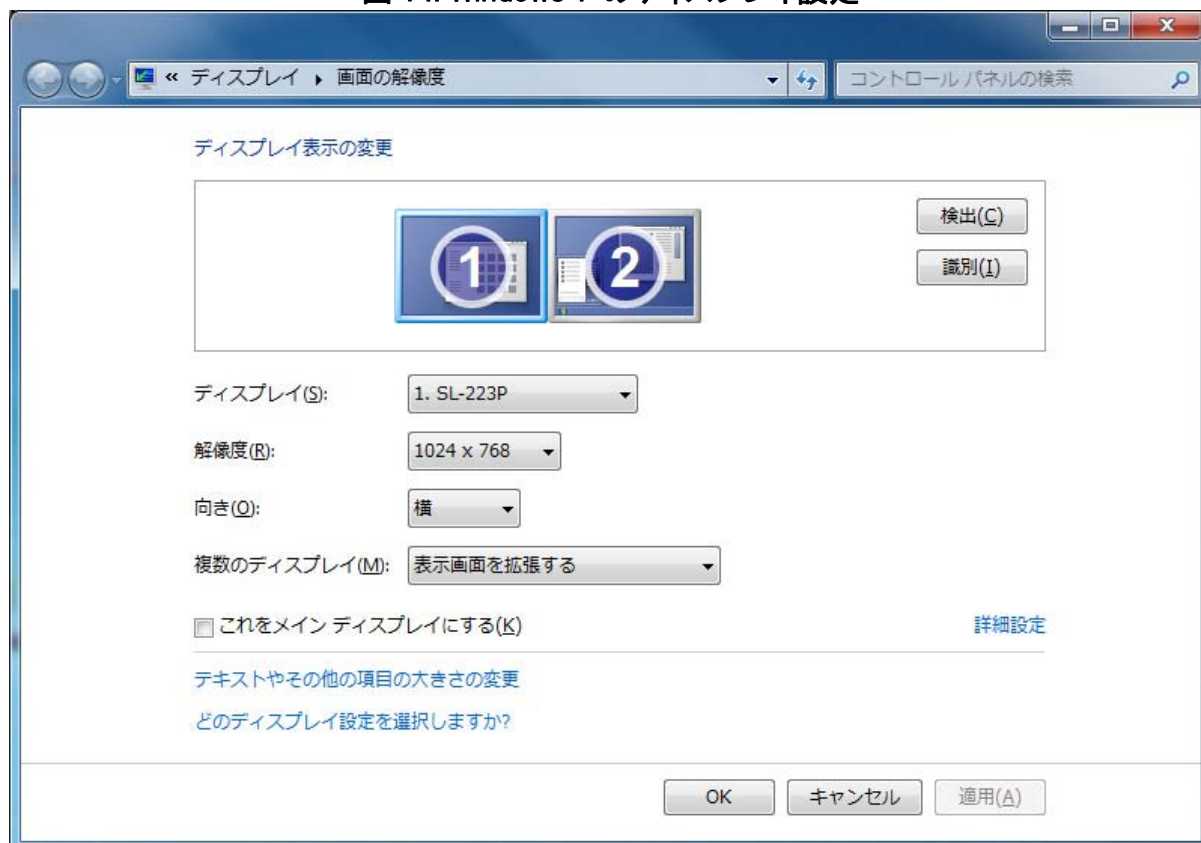
ワイヤレス USB ディスプレイアダプターとの接続が確立されると、ディスプレイドライバがアクティブになり、ディスプレイアイコンが Windows のシステムトレイに表示されます。ディスプレイアイコンのコンテキストメニューを右クリックすると、ディスプレイモードに対応する設定オプションが表示されます。

図 13: DisplayLink コンテキストメニュー



画面解像度、あるいは他のディスプレイオプションを設定するには、「画面設定」を選択してください。以下のウィンドウが現れます。

図 14: Windows 7 のディスプレイ設定




外部ディスプレイの設定のいずれかを変更するには

1. ディスプレースクロールダウンオプションで、適切なディスプレイ名を選択します。ドッキングアダプターに接続しているテレビ/モニター/プロジェクターの名前を選択してください。
2. 選択可能な設定のいずれかで望ましい値を選択してください:
 - a. 解像度: 外部ディスプレイの解像度。
 - b. 方向: 横方向または縦方向から選択。
 - c. 複数ディスプレイ: ミラーモードまたは移動モードのどちらかを選択。
 - d. このモニタをメインにする: このオプションをチェックすると、外部ディスプレイはデスクトップが表示されるプライマリディスプレイになる。

6-3 Windows XP / Vista のディスプレイ設定

6-3-1 Windows XP / Vista のディスプレイアイコンのコンテキストメニューからディスプレイを設定する

ワイヤレス USB ドッキングアダプターとの接続が確立されると、ディスプレイドライバがアクティブになり、ディスプレイアイコン  が画面右下のシステムトレイに表示されます。ディスプレイアイコンを右クリックすると、コンテキストメニューにディスプレイモードの設定オプションが表示されます。

注意: 設定変更の際、画面解像度が自動的に調整されるため、PC ディスプレイが点滅したり、断続的にオン/オフになります。

設定のオプション	利用可能なオプション	備考
画面の解像度		移動モード時のみ
画面の色		移動モード時のみ
回転		ミラーモードおよび移動モード
移動位置		移動モード時のみ
移動	移動モードを設定	
ミラー	ミラーモードを設定	
無効	リモートディスプレイを無効にする	ディスプレイを有効にするにはミラーモードまたは移動モードを選択
詳細設定	Windows のディスプレイ設定画面を開く	

6-3-1-1 Windows XP / Vista でミラーモードを設定する

ディスプレイをミラーモードに設定するには

- システムトレイのディスプレイアイコンを右クリックし、コンテキストメニューから「ミラーモード」を選択します




- プライマリディスプレイの解像度、色深度、リフレッシュレートが、ドッキングアダプターを接続したディスプレイ(リモートディスプレイ)に反映されます。
- リモートディスプレイの対応する解像度がプライマリディスプレイの解像度よりも低かった場合、リモートディスプレイ画面内に画像全体が収まるように、プライマリディスプレイの解像度は自動的に変更されます。
- リモートディスプレイの画面がプライマリディスプレイの画面よりも大きい場合、画像は正しいアスペクト比を維持するためレターボックス式のフレームに調整されます。

注意: 移動モードからミラーモードに変更する際は、一旦リモートディスプレイをオフにしてから設定することをおすすめします。

6-3-1-2 Windows XP / Vista で移動モードを設定する

ディスプレイを移動モードに設定するには

- システムトレイのディスプレイアイコンを右クリックし、コンテキストメニューから「移動モード」を選択します。
拡張ディスプレイが占める拡張スペースの位置を指定する「移動方向」を選択することもできます。



注意: ミラーモードから移動モードに変更する際は、一旦リモートディスプレイをオフにしてから設定することをおすすめします。

拡張されたスペースにアプリケーションウィンドウを配置する際、以下をご参考ください。

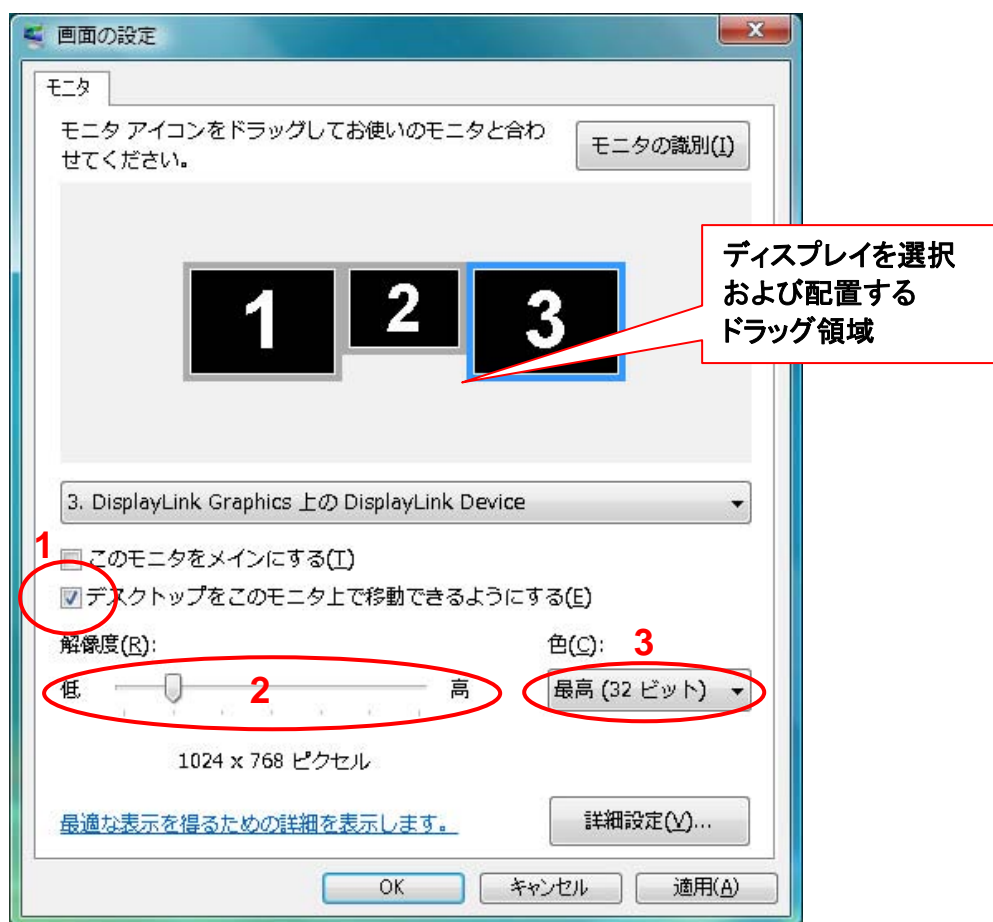
- 実行中のアプリケーションウィンドウのサイズを画面の約半分に縮小し、メインディスプレイの端を超えて拡張スペース(リモートディスプレイ上)まで(ウィンドウ上部のタイトルバーを)ドラッグします。必要に応じて拡張スペースでウィンドウサイズを調整します。
- ムービーやその他のアプリケーションなど起動中のウィンドウをメイン画面から拡張画面へドラッグする際は、起動しているアプリケーションをまず一時停止または停止し、拡張スペースで再開することをおすすめします。

6-3-2 Windows XP / Vista の「画面のプロパティ」からディスプレイ設定をする

ディスプレイ設定は、Windows の「画面のプロパティ」からも設定できます。(Windows Vista の場合: デスクトップを右クリック、個人設定 > 画面の設定を選択

Windows XP の場合: デスクトップを右クリック、プロパティ > 設定タブを選択)

図 14: Windows の画面設定



6-3-2-1 適切なディスプレイモニタを選択する

「ディスプレイ」のドロップダウンリストで、ドッキングアダプターのディスプレイモニタ “DisplayLink Graphics Adaptor”を探します。この項目の上にあるドラッグ領域を使用して、拡張デスクトップの他のモニタ位置をアレンジできます。どの番号がどのディスプレイを示しているのかわからない場合、「識別」をクリックして各ディスプレイに大きく表示される識別番号を確認します。

6-3-2-2 ディスプレイを移動モードまたはミラーモードに設定する

ディスプレイを移動モードに設定するには、「Windows デスクトップをこのモニタ上で稼働できるようにする」にチェックを入れてください。

ディスプレイをミラーモードに設定するには、「Windows デスクトップをこのモニタ上で稼働できるようにする」のチェックを外してください（図 14、1 を参照）。

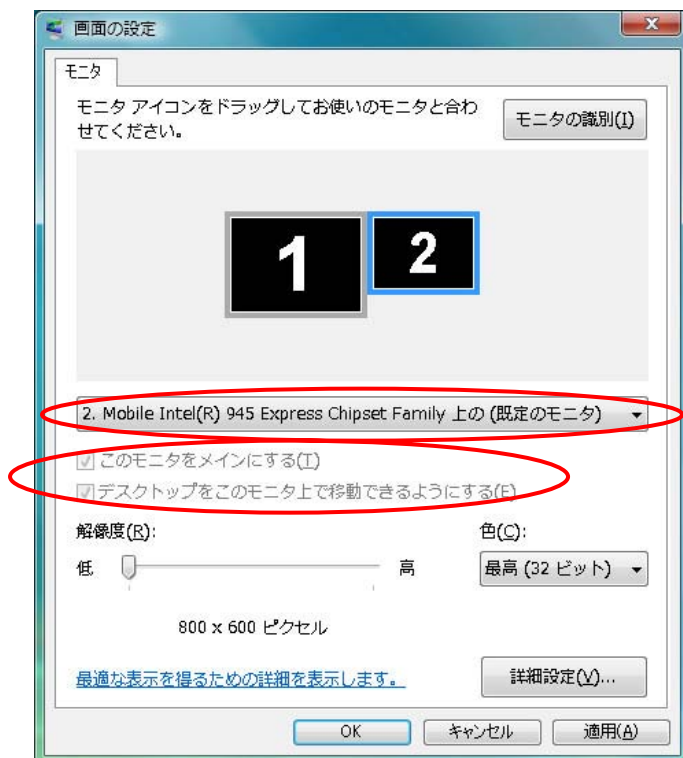
6-3-2-3 画面の解像度を調整する

解像度スライダーをドラッグし、適切な画面解像度に調整します（図 14、2 を参照）。

6-3-2-4 画面の色を調整する

ドロップダウンリストから、適切な色調を選択します（図 14、3 を参照）。

6-3-2-5 ドッキングアダプター側をプライマリディスプレイとして設定する



ドッキングアダプター側のディスプレイをプライマリディスプレイにするには

1. ドッキングアダプターに接続した画面 - 例えば上記の画面に示される “DisplayLink Graphics Adaptor” を選択します。
2. 「Windows デスクトップをこのモニタ上で移動できるようにする」にチェックを入れます。
3. 「このデバイスをプライマリモニタとして使用する」(Windows Vista -「このモニタをメインにする」) にチェックを入れます。
4. OK をクリックして、設定を保存します。

注意: 一部の PC では、同じ設定変更の一部としてメインディスプレイを無効にする必要があります「メインディスプレイのデスクトップをこのモニタ上で移動できるようにする」ボックスのチェックを外します。
PC が、休止状態・サスペンドモード・再起動の場合、復帰後もドッキングアダプターはプライマリディスプレイのままです。ドッキングアダプターが外れている場合、メインディスプレイがプライマリディスプレイになります。

6-4 ワイヤレスビデオディスプレイを最適化する

以下は本製品を使用する際のビデオ表示に関して、推奨する最適な操作モードについての説明です。詳細は「トラブルシューティング」をご参考ください。

6-4-1 移動モードを使用する

最適なパフォーマンスのためには、移動モードの使用をおすすめします。また、HD 動画を再生する際、リモートディスプレイの解像度は 720p (1280x720) あるいはそれに近い解像度に制限することをおすすめします。

6-4-2 インターネット上での動画観賞を最適化する

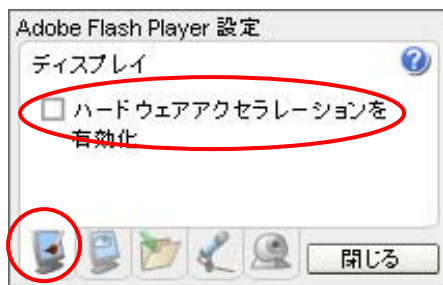
ビデオコンテンツを扱うウェブサイトの多くは、動画を表示するために内蔵された Adobe Flash Player を使用しています。動画を観賞するにあたって、最良のパフォーマンスを得るため (オンラインビデオコンテンツをフルスクリーンモードで見るなど)、Flash Player の設定を次ページのように調整してください。

ドッキングアダプターの Flash Player を最適化するには

1. ウェブサイトのビデオコンテンツ上で右クリックし、Adobe Flash Player のコンテキストメニューから「設定」を選択してください。



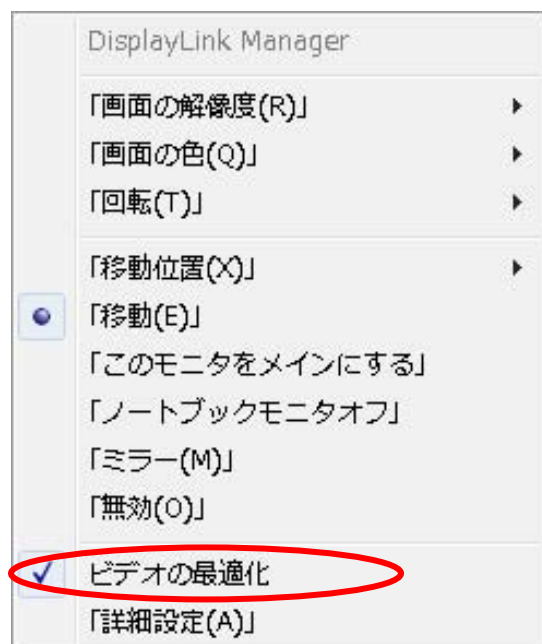
2. Adobe Flash Player 設定画面で、「ハードウェアアクセラレーションを有効化」のチェックを外し、閉じるをクリックして設定画面を終了します。



3. ビデオコンテンツの閲覧を再開します。

6-4-3 ビデオの最適化モードを使用する

ワイヤレス USB ドッキングアダプターを使用する際の最適なパフォーマンスのため、ビデオの最適化モードを使用します（利用可能な場合）。



6-4-4 Vista でデスクトップテーマに Aero を使用する

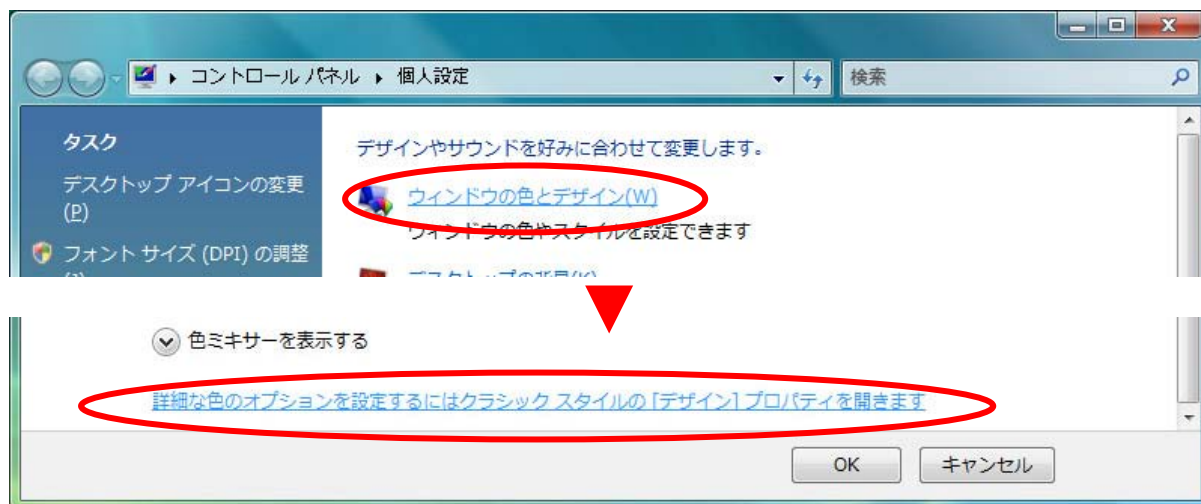
Windows Vista オペレーティングプラットフォームでワイヤレス USB ドッキングアダプターを最適なパフォーマンスで使用するため、デスクトップテーマに Aero の使用をおすすめします。

Vista のデスクトップテーマを Aero に設定するには

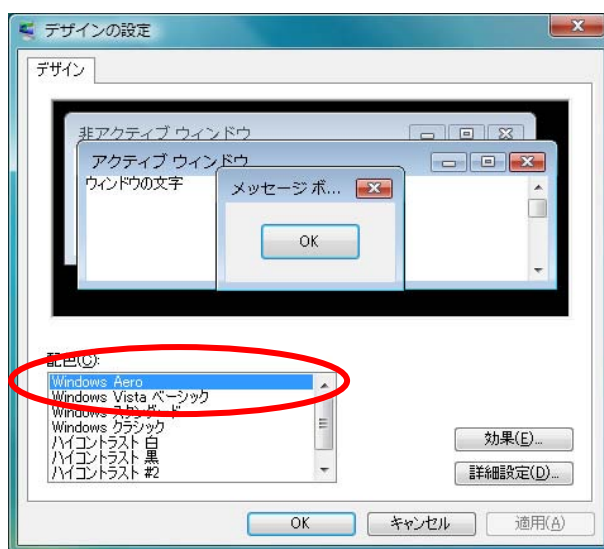
1. デスクトップを右クリックし、「個人設定」を選択します。



2. コントロールパネル > 個人設定 > ウィンドウの色とデザイン 画面で、「詳細な色のオプションを設定するにはクラシックスタイルの[デザイン]プロパティを開きます」をクリックします。



3. 「配色」から「Windows Aero」を選択し、「OK」を選択して、新しい設定を保存します。



6-4-5 推奨されるメディアプレーヤーアプリケーション

移動モード時の Windows Vista Aero(WDDM モード) および Windows XP では、ドッキングアダプターは以下のメディアプレーヤーを使用してメディアファイルや DVD を表示できます:

- Windows Media Player 11
(<http://www.microsoft.com/japan/windows/windowsmedia/default.msp>)
- WinDVD 8 (<http://www.corel.com>)
- PowerDVD 7 (<http://jp.cyberlink.com>)
- RealPlayer 11 (<http://jp.real.com>)

注意: ドッキングアダプターおよび複数ディスプレイ画面の使用例については、下記ウェブページ(英語サイト) “How it Works (機能の仕組み)”をご参考ください。

http://www.displaylink.com/how_it_works.html

6-4-6 推奨される最低システム要件


最適なパフォーマンスのために、以下の最低システム要件を推奨します。

- USB 2.0 ポートを搭載したコンピュータ
- Microsoft Windows® XP SP3 / Vista SP2 (32・64 bit) / 7(32・64 bit)
- DVI ポートを搭載したテレビ／ディスプレイ／プロジェクター
- Windows XP をご使用の場合：
 - Office、生産性の向上、ウェブブラウジング等：
1.6GHz Atom または Celeron プロセッサおよび 512MB メモリ以上
 - フルスクリーンビデオ、720p プレイバック等：
1.8GHz Core2 Duo プロセッサおよび 1GB メモリ以上
- Windows Vista / 7 をご使用の場合：
 - Office、生産性の向上、ウェブブラウジング等：
1.6Ghz Core Solo プロセッサおよび 1GB メモリ以上
 - フルスクリーンビデオ、720p プレイバック等：
1.8GHz Core2 Duo プロセッサおよび 1GB メモリ以上

6-5 オーディオ出力機器を設定する


PC のオーディオ出力機器は、接続したドッキングアダプター C-Media オーディオ機器に自動設定されます。自動的に設定されない場合は、正しいオーディオ再生機器を以下のドロップダウンリストダイアログから選択できます。

Windows XP:

1. 画面右下のシステムトレイの音量アイコンを右クリックし、「オーディオプロパティの調整」を選択します。
2. 「サウンドとオーディオデバイスのプロパティ」画面で、オーディオタブを選択します。
3. 音の再生 > 規定のデバイス のプルダウンメニューから、「USB PnP Sound Device」を選択します。
4. 「OK」をクリックして新しい設定を保存します。




Windows Vista:

1. システムトレイの音量アイコンを右クリックし、「音量ミキサを開く」を選択します。
2. 「音量ミキサ」画面で、「デバイス」をクリックし、ドロップダウンリストから「USB PnP Sound Device」を選択します。
3. 「音量ミキサ」画面を閉じ、新しい設定を保存します。



Windows 7:

1. システムトレイの音量アイコンを右クリックし、「音量ミキサーを開く」を選択します。
2. 「音量ミキサー」画面の「デバイス」で、ドロップダウンリストから「USB PnP Sound Device」を選択します。
3. 「音量ミキサー」画面を閉じ、新しい設定を保存します。

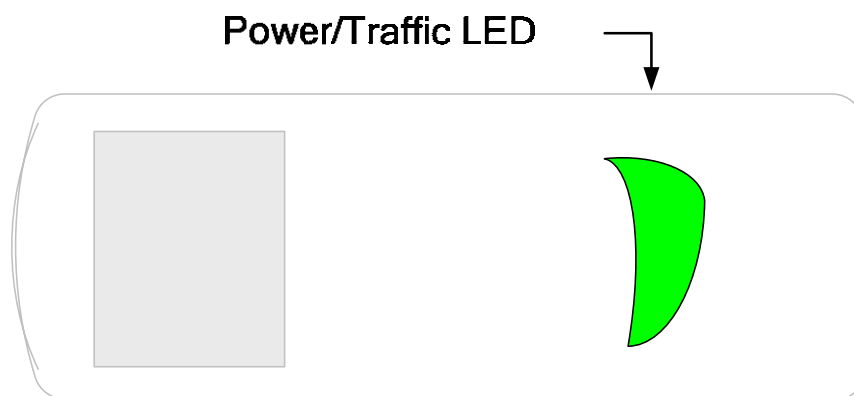


7. LED 表示



各アダプターの LED インジケータの様子から、以下の状態を確認することができます。

- オフ／
電源が供給されていない、あるいはアダプターが接続されていない
- 一定時間 緑色に点灯／
電源がオンになった、あるいは USB ポートに接続された
- 点滅／
データ転送中


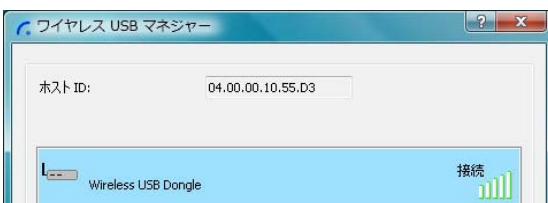


図 15:アダプターの LED




トラブルシューティング

問題点/質問	症状	解決策
PC アダプターが PC に取り付けられているのに、システムトレイに灰色のアイコンが表示される	ホストのシステムトレイに切断  (灰色) のアイコンが表示される。	<ul style="list-style-type: none"> ■PC アダプターを取り外し、再度取り付ける。 ■ワイヤレス USB マネジャーを終了し (システムトレイアイコンを右クリックして終了を選択)、ワイヤレス USB マネジャーを再起動する。 ■PC アダプターを取り外し、PC を再起動して PC アダプターを再接続する。
ディスプレイアイコンがシステムトレイに表示されない	ディスプレイアイコン  が画面右下のシステムトレイに表示されない。	<ul style="list-style-type: none"> ■ドッキングアダプターの電源を取り外して、再接続する。 ■PC アダプターを取り外し、再接続する。 ■PC を再起動して、PC アダプター～ドッキングアダプター間のワイヤレス接続を再度確立する。
外部ディスプレイがアクティブにならない	リモートディスプレイ に映像が表示されない。	<ul style="list-style-type: none"> ■ドッキングアダプターとリモートディスプレイ間のケーブルが確実に接続されているか確認する。 ■リモートディスプレイの表示画面 (DVI、ライン入力、デジタル入力等) が正しくケーブル接続された画面に選択されているか確認する。 ■リモートディスプレイへの電源が正しく接続されているか確認する。 ■PC に設定されている画面解像度が外部ディスプレイによってサポートされているか確認する。 ■「6-2 Windows 7 のディスプレイ設定」「6-3 Windows XP / Vista のディスプレイ設定」を参照して、テレビに映像が現れるまで、画像解像度を切り替えてみる。
ドッキングアダプターがアクティブにならない	リモート画面に画像が表示されず、ドッキングアダプターの LED が消えている。	<ul style="list-style-type: none"> ■電源がドッキングベースの接続ポートに接続されているか確認する。
ノート PC を動かすとムービー再生が中断される	ノート PC のモデルによっては、ハードディスク・アクティブ・プロテクション機能があり、ノート PC に負担のかかる動きが検出されるとハードディスクをロックする。ノート PC を動かしたり、揺らしたりするとムービー再生が中断されることがある。	<ul style="list-style-type: none"> ■ハードディスク・アクティブ・プロテクション機能の感度を無効にするか下げる。

問題点/質問	症状	解決策
ムービー再生のパフォーマンスが悪い	ワイヤレス接続が弱いいため、ムービー再生が飛ぶ、または不均等、あるいは固まっている。	<p>■ワイヤレス USB マネージャーを開き接続品質の状態を確認しながら、PC アダプター～ドッキングアダプター間の距離を調整し、ワイヤレス接続品質を改善する。</p>
フルスクリーンモードのオンラインムービーがフリーズする	Adobe Flash Player を埋め込んだウェブサイトでフルスクリーンモード再生すると、ムービーがフリーズする。	<p>■Adobe Flash Player 設定画面の「ハードウェアアクセラレーションを有効化」のチェックを外す。 ■「6-4 ワイヤレスビデオディスプレイを最適化する」を参照。</p>
Apple の QuickTime プレイヤーでビデオが適切に再生できない	QuickTime プレイヤーを使用する際、ビデオが緑色/ピンクに見える、あるいはリモートディスプレイで再生できない。	<p>■スタート>プログラムファイル>QuickTime をクリック。QuickTime アプリケーションで、編集>詳細設定>QuickTime 詳細設定をクリックし、ビデオ設定でセーフモードに切り替える。</p>
ディスプレイアダプターのヒントと情報の詳細:	<p>DisplayLink のウェブサイト(英語)の「Knowledgebase」セクションで、より特定の情報と質問に対する回答を参照してください。</p> <p>www.displaylink.com/support/knowledgebase.php</p> <p>基本的な定義については、よくある質問を参照してください。</p> <p>www.displaylink.com/setup_faqs.html</p>	
オーディオがビデオと同期しない	ビデオを再生する時、プレイバックのオーディオ部分がビデオのプレイバックと同期しない。	<p>■アクティブな電源プランを「常にオン」または「バランス」または「高パフォーマンス」に変更する。</p> <p>■XP:スタート>コントロールパネルをクリック。電源オプションを選択し、電源設定で常にオンを選択。</p> <p>Vista / 7:スタート>検索ボックスで「power」と入力、プログラムオプションで電源オプションをクリック。電源プランの選択で、バランスまたは高パフォーマンスを選択。</p>
ドッキングアダプターに接続したリモートスピーカーからオーディオが再生されない	ビデオを再生すると、プレイバックのオーディオ部分がリモートスピーカーではなく PC スピーカーから再生される。	<p>■リモートスピーカーが 3.5mm オーディオ端子に接続されていることを確認する。</p> <p>■メディアプレーヤーで、停止→再生をクリックし、ビデオ再生する。詳細は「6-5 オーディオ出力機器を設定する」を参照。</p>

問題点/質問	症状	解決策
接続の確立に問題があり、システムトレイのデバイスアイコンが赤色になる 	デバイスの接続を確認するには、画面右下のシステムトレイアイコンを右クリックし、 ワイヤレス USB マネジャー を選択、利用可能なデバイスのリストを表示する。新規に確立された接続のデバイス名の横、緑色の 接続 アイコンを確認する。  - 接続の確立を示す緑色のシステムトレイアイコン  が点灯しない、あるいはデバイスが ワイヤレス USB マネジャー 画面に表示されない。	<p>電源がデバイスに接続していない</p> <ul style="list-style-type: none"> ■デバイス側に正しい電源が接続されていることを確認する。 <p>デバイスアダプターに再起動が必要</p> <ul style="list-style-type: none"> ■デバイスアダプターをドッキングベースから取り外して再接続し、ハードウェアを再起動する。 <p>ワイヤレス機器が通信距離外</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ワイヤレス接続が頻繁に切断される場合は、ワイヤレス機器が通信距離外の可能性があるため、アダプター同士の距離を近づける。 <p>デバイスアダプターにペアリングが必要</p> <ul style="list-style-type: none"> ■デバイスアダプターを別途追加している場合、または認識されていない新規のホスト(PC アダプター)に接続しようとしている場合、ペアリング手順の実行が必要。ペアリングの手順」を参照。
チャンネルを変更しようとすると、チャンネルのビジー状態を示すメッセージが現れる 注意: 手動によるチャンネル選択は、各地域の通信規制法により制限される場合があります。	PC/デバイスの近くで外部の電波干渉が存在する可能性がある。 チャンネル選択を行なうソフトウェアが起動しなかった。	<ul style="list-style-type: none"> ■PC やデバイス環境の近くで使用中の別のワイヤレス機器が、本製品に一時的な干渉を起こしている可能性があるため、別のチャンネルを選択してみる(この場合、各地域の規制を考慮のこと)。 ■メッセージを閉じ、PC アダプターをPC から取り外して再度接続する。メッセージが再び現れたなら、チャンネルを変更する。
ペアリングの問題 ※「ペアリングの手順」参照	ペアリング操作を行なっても、成功を示す確認画面が表示されない、またはエラーメッセージが表示される。 	<ul style="list-style-type: none"> ■デバイスアダプターを取り外し、再度接続する。 ■PC アダプターを再度接続し、デバイスアダプターを取り付ける。 ■すべてのアダプターを取り外し、PC を再起動してペアリングを再度試す。

問題点/質問	症状	解決策
<p>複数ホスト(PC アダプター)のペアリングが存在する ※各ペアリングは特定のホストに対応していなければならない ※「ペアリングの手順」参照</p>	<p>複数のホストが PC に取り付けられている場合、デバイスアダプターをペアリングしている間、ペアリング操作には少なくとも1つの PC アダプターが接続されていなければならない。</p> 	<p>■単一の PC アダプターが PC に取り付けられていることを確認し、デバイスアダプターを再度接続してペアリングを実行する。</p>

ペアリングの手順について

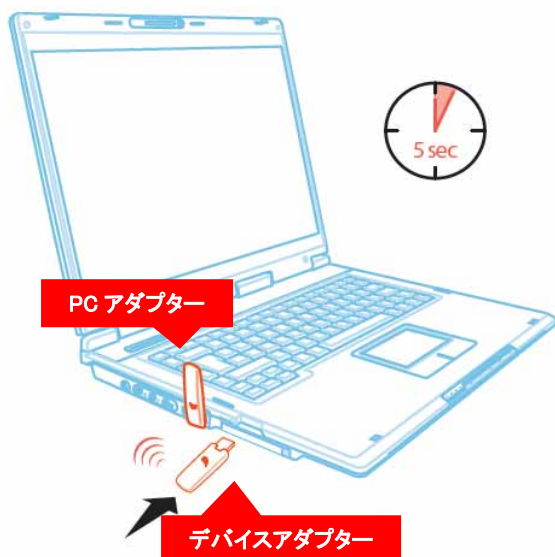
このキットの PC アダプターとデバイスアダプターはすでに一対になっており、ペアリング手順を実行する必要はありません。何らかの理由(新規のホスト(PC アダプター)との接続、キットで購入したもの以外のデバイスアダプターの追加等)でペアリングを手動で実行する必要がある場合は、以下の手順に従ってください。

ペアリングを実行するには

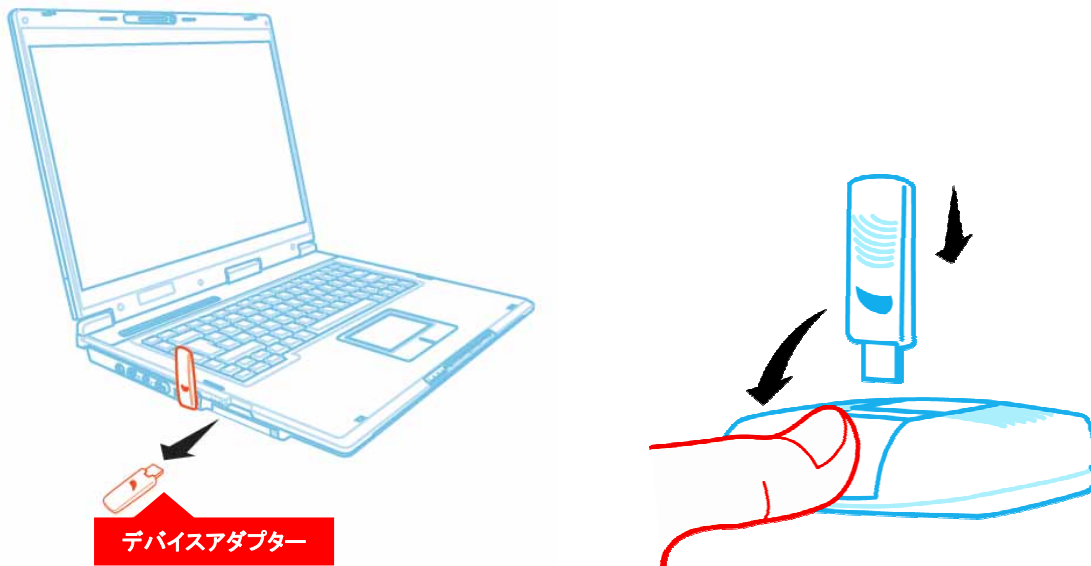
1. ワイヤレス USB ホストや PC アダプターが PC に接続されていることを確認してください。



2. デバイスアダプターをドッキングベースから取り外し、直接ホスト PC の USB ポートへ接続します。ドッキングベースまたはその他のアクセサリを PC の接続に使用しないでください。



3. デバイスアダプターを初めて PC に接続する時は、ペアリングドライバが自動的にインストールされます。
4. ペアリングドライバがインストールされると、ホスト PC とデバイスアダプターのペアリングが自動的に実行され、確認メッセージが表示されます。
5. 「OK」をクリックして確認し、ケーブルのペアリング画面を終了します。
6. デバイスアダプターを PC から取り外し、ドッキングベースに再接続します。



サポートセンター

- 本製品には、保証書がついています。ご購入の販売店名、ご購入年月日のご記入がない場合は無効となりますので必ずご確認ください。
- 本製品ならびに本書は、改善のため予告なく変更することがあります。
- 本書の内容の一部または全部の無断転載を禁じます。
- 本製品の使用・故障によって生じた直接・間接の損害について、弊社はその責任を負わないものとします。
- 本製品のご使用には Windows XP、Vista、7のいずれかに対応の PC が必要です。
- 本製品付属のソフトウェア以外の操作(個々のパソコン環境・ソフト等)に関して、弊社のご案内はいたしかねます。
- パソコン操作等に関するお問い合わせは、各パソコンメーカーおよびソフトメーカー(マイクロソフト等)へお願いします。

【商品に関するお問合せ】

株式会社クイックサン サポートセンター

〒101-0032 東京都千代区岩本町 3-4-6 トナカイトワーズビル 9F

TEL 03-5825-1031

FAX 03-5825-1032

Mail : support@quixun.co.jp

Web : <http://www.quixun.co.jp>

【イージーエアー製品サイト】

<http://www.ezair.jp>